

# 農業者年金 — 問 — 答

## 別居でも年金は支給

貸し付けた農地の一部または全部が受給権者に返還されたり、受給権者が再び農業を始めたり（農業経営主となること）した場合は、年金が支給停止されません。

ご質問の後継者が受給権者と同居しているかどうかは、年金支給の要件にはなっていません。したがって、後継者が受給権者と別居しても、譲り受けた農地を引き続き耕作していれば、年金は停止されません。

しかし、後継者が遠隔地に転動したような場合には、農業経営が出来なくなり、年金の支給が停止されますので、注意してください。

**問** 私は昨年の10月、60歳になったので、同居の長男に経営を移譲して年金を受給しています。息子の転勤に伴い、別居することになりました。私の年金は引き続き受けられるでしょうか。  
**答** 経営移譲年金は、後継者に

## 視聴覚教材センターだより

### 教材・機械は搬送 活用を

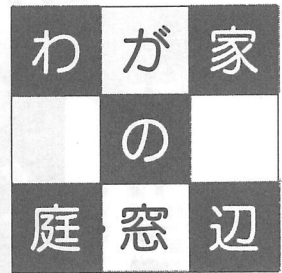
昭和61年度上半期（4月～9月）の16ミリフィルム教材の利用状況をお知らせします。

貸出件数157件、貸出本数366本で、16、994人の方々が視聴されました。前年度の上半期に比べ、60%の増加です。しかし、その利用件数も町村により相当格差があり、センター

から距離が遠くなるにつれて、利用の減少傾向が見られます。

教材センターでは、教材、機械を搬送しますので、大いに活用してください。

申込みは、町教育委員会（内線68）または、同センター（☎04755④0251内線53）へ



## 冬の赤い実

マンリヨウ センリヨウ

冬の実物庭木として、縁起木として植えられるものに、マンリヨウ、センリヨウがあります。このほか、カラタチバナが百両、ヤブコウジが十両と呼ばれ、庭木や鉢植えとして利用されています。



マンリヨウ



センリヨウ

## センリヨウ

果実は葉の上にかたまつてつき、直径5〜7mmで丸く、12月に赤く熟します。陰樹で日陰地でも育ち、腐植質に富む砂質土壌を好みます。

品種は野生種から選抜したものが一般に栽培されています。品種名は付けられていませんがおおむね赤実千両、黄実千両、白実千両とに区分されます。

### は種

は種してから4年目目に実が着き始め、5年目でも多く着きます。12月〜3月上旬までに採種し、とりまきします。平床に種子をばらまきし、覆土を2〜3cmかけ、その上に敷ワラを厚さ2〜3cmし、乾燥と寒害を防ぎます。5〜6月頃に発芽を始めます。敷ワラを除くとともに、日覆いをします。センリヨウの幼芽は日光の直射に非常に弱く、発芽してくるとものを直射日光に当てておくが枯れてしまいます。1年後に仮植し、2年後に樹木の understory として植えます。

### 肥料

あまり多く必要としませんが2月と9月に油かすと骨粉を与えます。量は3年生の株で1株当り、1握り程度です。

移植は4月上旬が最適です。

### 病害

主な病害にミグサレ病があります。おもに梅雨期に発生し、枝の先端からはじまり、花、果実、葉に発生します。果房の一部又は全部が黒変枯死します。防除は、5月〜6月にかけて、マンネブグイセン500倍液か、ポリオキシシン800倍液を散布してください。

## マンリヨウ

江戸時代に多くの園芸品種が作り出されました。実が黄色のキミノマンリヨウ、白い実のシロミノマンリヨウ、大実のオオマンリヨウが代表的なものです。マンリヨウの実は葉の下につき、繁殖はセンリヨウに準じます。は種してから4〜5年で実を着けます。病害虫はほとんどありません。

これらセンリヨウ、マンリヨウは冬の庭木としていろいろ添えます。ぜひ1株庭に植えてみてはいかがでしょうか。

指導 山武農業改良普及所

松尾支所